

平成17年度当初予算 施策別概要

342 多様化する疾病への対応

(主担当部局 健康福祉部)

34201 がん対策の推進 (健康福祉部)

34202 難病患者等の支援 (健康福祉部)

34203 臓器移植・骨髄バンク等の推進
(健康福祉部)

< 施策の目的 >

(対象) 県民一人ひとりが

(意図) 多様化する疾病を予防し、必要な治療を受けている

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年 度	H 1 6 年 度	H 1 7 年 度	H 1 8 年 度
県内におけるがん 死亡率(人口10万 人あたり)(人)	目標値	-	1 2 7 . 0	1 2 4 . 0	1 2 1 . 0
	実績(見 込み)値	1 3 3 . 0	1 2 7 . 0	-	-

三重県における人口10万人あたりのがん死亡者数(年齢調整死亡率)

< 平成17年度に残っている課題 >

「県がん対策戦略プラン」に掲げた目標の達成に向けて、取組を進めることが必要です。

また、医師・看護師等医療従事者の人材育成とともに、県民等へ積極的に啓発を行っていく必要があります。

患者数が少なく、原因不明で治療法が確立しておらず、かつ、生活面で支障がある難病(121疾患)については、難治度、重症度が高い疾患を対象に医療費を公費負担しています。こうした疾患を持つ方には、高度な介護が必要な場合が多く、療養期間も長期化するため、患者や家族が安心して生活できるよう引き続き支援が必要です。

骨髄バンクや臓器移植等に関する県民の正しい理解と協力を得るため、一層充実した啓発の推進が必要です。

< 平成17年度の施策の取組方向 >

「県がん対策推進協議会」を開催し、今後の具体的な対策を検討します。また、引き続いて医療従事者の研修に対する支援を行うとともに、地域がん診療拠点病院を中心に研修会等を開催します。

難病(特定疾患)患者が安心して生活できるよう、必要なときに入院できる体制の確保や、日常生活の支援を行います。また、難病患者等がもつ様々なニーズに対応した、きめ細かな相談・支援体制の整備を進めます。

骨髄バンクや臓器移植等について、県民一人ひとりがともに「ささえあう」という視点に立った啓発等を積極的に行うため、NPOなど関係団体のネットワークを構築します。

< 主な事業 >

(重) 質の高いがん医療の推進事業【基本事業名：34201 がん対策の推進】

当初予算額： 33,770千円 28,915千円

事業概要：質の高いがん医療を提供するため対策を検討する「県がん対策推進協議会」を開催するとともに、医療従事者の人材育成や県民等への啓発を実施します。

(新) 難病相談支援センター事業【基本事業名：34202 難病患者等の支援】

当初予算額： - 千円 15,374千円

事業概要：難病患者等に対して生活相談・療養相談・就労相談などを行う拠点として「三重県難病相談支援センター（仮称）」を設置し、患者等の療養上、日常生活上の悩みや不安等の解消を図ります。

(新) みんなでささえあう疾病啓発推進事業【34202 難病患者等の支援】

当初予算額： - 千円 2,660千円

事業概要：みんなでささえあう疾病について、県民一人ひとりが、疾病に対する知識、疾病を取り巻く環境などを正しく理解できる情報提供を行うため、関係団体によるネットワークを構築するとともに、ハンセン病回復者に対する支援を充実します。